

報告書

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2024/6/30

■ID: A23205

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: サウサンプトン大学

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2023/10/2 ~ 2024/6/8

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 経済学部経営学科

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

高校からの友達が2年の秋からアメリカに留学に行くことになったというのを、2年の春に聞いて留学に関心を持つようになった。卒業年次に影響ない一年間留学するには2年の秋に応募するしかなかったのもそのタイミングで応募した。部活が佳境に入る3年生の秋から4年の夏にかけて参加できなくなってしまうことは、留学を悩む一因だったが海外での生活がどれだけ自分を成長させてくれるかを想像すると、そのワクワクの方がまさった。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2023年/Academic year / 学部3年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2024年/Academic year / 学部4年/University year / A1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

希望していた国が北半球で一年間留学をするには秋出発が妥当だから。。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

ECON2040 Computational Economics/15
ECON2013 Development Economics/15
ECON2004 Dynamic Macroeconomics/15
ECON2044 Games/15
ECON2005 Industrial Economics/15
ECON2039 Intermediate Microeconomics/15
GERM1013 Introduction to German Studies/15

ECON1005 Introduction to Mathematics for Economics/15

■ 留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad :

授業は日本とあまり変わらないスタイル。ディスカッションは少なく講義形式がメインだった。テスト準備期間が長過ぎてあまりやることがなく自分はだらけてしまった。テストだけでなく他に自分でやりたい勉強などがあればテスト期間をもっと有意義に使えると思う。

■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :

4~6 科目/Subjects / 21 以上単位/credits 以上

■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :

21 時間以上/hours

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :

スポーツ, 文化活動

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :

東大ではレスリング部に所属しているので、留学先でも格闘技系の部活に加入するつもりだったが、レベルが高くなかったのでジムでの筋トレに専念した。部活やサークルは沢山あり新歓イベントでは色々体験させてもらえるので積極的に参加すると楽しい。その他には Friends International という留学生メインのイベントが隔週であって、周囲の観光地に連れて行ってもらえたり、教会で食事会があったりと非常に楽しかった。サウサンプトン大学に行く人はぜひ Friends International に参加することを強くお勧めする。

■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :

週末は Friends International のイベントに行くか、学校内のパブでプレミアリーグを見ていた。長期休暇はヨーロッパを旅行した。ヨーロッパ出身の友達はいたい帰省してしまうので、アジアなど遠方から来ているメンバーで旅行をしたり、同じタイミングで違う国に留学している日本の友達のところへ遊びに行ったりした。ヨーロッパ間の飛行機は格安なので円安でもどんどん旅行をして知見を広げるといいと思う。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :

図書館は 24 時間営業している。土日でもある程度混雑していて海外生の勤勉さに感動した。ジムは月 21 ポンドで加入できる。自分は留学期間中ずっと利用していたがある程度のサイズはあるのにそれ以上に利用する学生が日本と比較にならないほど多く午前中に行かないとフリーウェイとは待たないといけなかった。自分は利便性で大学のジムにしたが周辺にも一般のジムがあるのでそちらを利用してもいいと思う。食堂は整備されているが少し値段が高いので、購買のメールディールというサンドイッチのセットを昼食にすることが多かった。Wi-Fi 環境は整備されている。

■ サポート体制/Support for students :

非常に充実していた。特に留学生に対しては手厚くメールやサポートの案内などが送られてきた。自分は友達に恵まれたので利用しなかったが、サポートがあると思うだけで気楽に生活できた。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :

学生寮

■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :

学校からの紹介

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

イギリスの中では良好な気候で治安も良く自然も多くて非常に過ごしやすかった。大学生は市内のバスが無料で使えるので大学に行くのも友達と遊びに出かけるのも楽だった。円安ポンド高が激しく外食は高過ぎたので自炊がメイン。食事に関してはたびたび日本が恋しくなった。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

Revolut というオンライン決済アプリを利用。両替や国境を超えた通貨の移動に手数料が明からないので非常に便利だった。また日本の住所では利用できないが、留学先の住所で口座を開くと Apple Pay でも利用できるので非常に便利だった。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

サウサンプトンの治安は良好だった。ロンドンなど大都市になる程治安が悪くなるので注意すべき。結局自分は利用せずに終わったがイギリスは医療費が無料なのでその点も安心。冬は日光がなくメンタルが崩れやすいらしいが、友達と話していたら自分はあまり気にならなかった。サウサンプトンには中国人が非常に多い街だがそれでも中国人蔑視を感じる機会は少なくなかった。アジア人は基本的に中国人だと思われ、人によってはあまりいい対応をされないが、日本人だとわかると好意的になる人が多かった。人によっては生活しづらいと感じるかもしれない。ただアジア人蔑視はヨーロッパだとどこでもうっすらと存在するのでイギリスだけ特別というわけではない。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

留学先の大学から一つ一つ丁寧に説明があったのでそれに沿って必要書類を提出した。詳細な提出物は覚えていないがビザや IELTS のスコアなど書類の再確認を留学先の大学がしていた印象。アドバイスはとにかく後回しにしないこと。書類の提出など事務手続きはめんどくさくて後回しにしていまいがちだが、海外は日本よりメールの返信等が遅いので後回しにすると厄介なことになる。そういうストレスを回避するためにもメールが送られてきたらすぐに取り組むというのを徹底するといいい。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

一年間の Student Visa を取得。オンラインで大量の質問に答えた後、新橋の visa 発行センターに行き手続きを済ませた。夏に準備する人が多く混みやすいので早めに Visa センターの予約をすること。イギリスは予約はスムーズにできるが、イタリアに留学した友達は予約が 2 ヶ月後しか取れないと言った事態になっていたと聞いた。早めの行動をお勧めする。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

特になし。日本の市販薬は沢山持参した。各国から学生が集まり新歓イベントが大々的に行われるので Fresher's Flu というのが留学してから一、二週間は広まる。それだけでなくやはり日本では少ない病原菌があるのか急に体調がおかしくなることも多々あるので、薬は可能な限り持参すべきだと思う。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東京大学指定のもののみ。実際ロンドンでひたたくりに遭い、それを補填してもらえたので加入していて本当に良かったと感じる。ヨーロッパではアジア人に対するスリが特に横行しているし、日本人の感覚では格

好的なので、盗難に関して追加の保険に入るのもいい選択肢だと思う。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

ゼミの単位分割申請

■ 語学関係の準備/Language preparation :

IELTS6.5 レベル。スピーキングは普通の東大生と比べて得意な方だったので弱点のリスニングの強化に努めた。映画を見たり youtube を見たりしたが実際に留学に行くといろんな国の訛りがあって全然聞き取れなかった。準備を入念にするのは大切だが、そこに重点を置きすぎると聞き取れない自分に大きく落胆してしまうと思うので、どれだけ準備しようが基本聞き取れないとある種気楽に捉えながら楽しく準備をしてもらえたらと思う。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	300,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	70,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	20,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :

家賃/Rent	80,000 円/JPY
食費/Food	30,000 円/JPY
交通費/Transportation	0 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	20,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

■ 留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :

受給しなかった

■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :

■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :

円

■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :

■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :

今後の予定について/About your future plans

■留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定の)もの/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :

ECON2040 Computational Economics/15
ECON2013 Development Economics/15
ECON2004 Dynamic Macroeconomics/15
ECON2044 Games/15
ECON2005 Industrial Economics/15
ECON2039 Intermediate Microeconomics/15

■留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :

36 単位/credit(s)

■留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :

45 単位/credit(s)

■これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :

30 単位/credit(s)

■卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm):

2025 年 3 月を予定しているが認められる単位数によっては 9 月卒業になる。

留学を振り返って/Reflection

■留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :

たくさんの友達と出会い、英語力も上達した。非常に満足している。ただ英語の上達は自分の持っている単語力や文法力をよりスムーズに出せるようになったという感じの成長の仕方なので、元からボキャブラリーが多かったり文法を完璧にしておけばより成長できただろうと感じる。それに関してはこれから取り組んでいきたいと思う。

■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :

日本の良さを再確認し世界での競争力を強めたいと考えるようになった。より具体的な就職活動での影響は、4 月に行われたロンドンキャリアフォーラムに参加し内定をいただいたことだ。正直日本での就活よりも倍率は低いのではないかしらと思うし、東大生という希少価値も日本での就活イベントより発揮しやすかった。

■留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :

メリットは多だ。英語力、コミュニケーション能力は伸びるし性格もポジティブになる。ストレス耐性もつき留学経験それ自体が就活市場では差別化ポイントになる。デメリットは強いてあげれば卒業年次を伸ばさないといけない可能性が高くなることだろう。ただ怠惰による留年でないことは明らかで、就活に関して言えば減点ポイントとは捉えられないはずだ。

■留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :

派遣先大学での就職活動イベントに参加した、学外の就職活動イベントに参加した、学会・セミナーに参

加した

■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):

民間企業

ロンドンキャリアフォーラムで内定をもらったコンサルティングファームに入社することにした。帰国してから再度就活をするのではなく、人生最後の勉強だけに集中できる時間を満喫しようと思う。

■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

迷っているのならとりあえず応募してしまうといいと思う。周りの友達を見ても留学をして後悔している人は一人もいない。もし将来海外で仕事をする機会があったとしても、留学をしているのとしていないのとは負担感が大違いだと思う。金銭面では負担は大きいが自分は留学を強く勧める。

■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

大学のサイト

報告書

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2024/6/26

■ID: A23235

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: サウサンプトン大学

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2024/1/29 ~ 2024/6/8

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 教養学部教養学科超域文化科学分科学
際言語科学コース

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

本当はオランダに1年間いたかったのですが、選考の関係上1セメスター間になってしまったため、もう少し海外経験を積みたいと考えて応募しました。留学自体は、英語への苦手意識や殻にこもりがちな自分の性格を変えるいい機会だと思い決断しました。春募集の時期に留学に行くと友達作りに苦労するのではないかと考えましたが、それも経験です。前回の留学に応募した時点で1年間留学に行くことは決めていたので、応募には特に迷いはありませんでした。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2024年/Academic year / 学部3年/University year / A2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2024年/Academic year / 学部4年/University year / A1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

もともと12月まで他の大学に1セメスター間の交換留学が決まっており、それが終わるタイミングだったため。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Ac Skills for Int Students/0

English as a Global Language/7.5

Multilingualism/7.5

Psychology of Advertising/7.5

Syntax: Studying Lang Structure/7.5

■ 留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad : 授業は講義 1 時間、セミナー1 時間の二部構成。続けて 2 時間やる授業もありますが、多くの授業が 1 時間ずつ別の日に開講されています。授業の半分はセミナーなので、ほぼ全ての授業でグループディスカッションをやることになると思います。留学生向けには Academic Skills for International Students という単位なしの授業の受講が義務付けられています。単位が出ないので出席していない人も多かったですが、友達を作るいい機会になるのできちんと行くのをおすすめします。
■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester : 4~6 科目/Subjects / 1~10 単位/credits 以上
■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week : 16~20 時間/hours
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research : スポーツ
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research : Zumba のサークルに加入しました。ジムのレッスンのような雰囲気であり交流が生まれることはなかったですが、定期的に運動するいい機会になったと思います。
■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? : 週末は友達とロンドンやバースなど近くの街に出かけたり、レストランで食事をしたりして楽しみました。長期休暇は海外旅行に行ったり、休暇明けの課題のために勉強したりしていました。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities : メインの Highfield Campus に大きな図書館があります。図書館の中で友達と話している人がちらほらいるので、静かな場所を選んで勉強していました。また図書館の中の会議室を時間で予約できるので、友達と予約しておしゃべりしながら勉強することも可能です。Wifi 環境は基本的に整っています。食堂は高くてもいいのでほとんど利用していません。ランチを持参してきている人が多いです。
■ サポート体制/Support for students : 大学からのメールのレスポンスは早い方だと思います。留学生向けの英語のコースが開講されており、取っている人もちらほらいました。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation : 学生寮
■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it : Mayflower という寮に住んでいました。大学の寮の中では最も駅から近い(徒歩 3 分程度)寮で、大学へはバスで 10~20 分くらい。寮の目の前にバス停があるので、通学には不自由しません。寮費は比較的高めですが、内装が比較的綺麗でアクセスがいい点から選んでよかったと思っています。特にロンドンなどに電車で出かけて帰りが夜になったときなど、駅からさらにバスに乗る必要がないのは本当に楽です。部屋は個室でキッチンのみ共用でした。サウサンプトン大学では個人部屋しかなく、大学寮でルームシェアをす

ることができない点には注意です。フラットメイトは基本的に皆綺麗好きで、ほとんどストレスなく共同生活をすることができました。寮の申請は大学のサイトから行います。第一希望～第三希望まで提出し、大学側が住人のバランスを見てその中から決定するシステムようです。特に先着順というわけではないので、じっくり画像や動画を見ながら決めてください。ただ、Mayflower にはいいのか悪いのか中国系の留学生が非常に多いです。基本的に個人主義でわいわい交流するという感じではないので、静かに生活したい人におすすめです。（他の寮では、フラットメイトが毎日のように部屋で騒いでいてうるさい、なんていう話も聞きました。最終的には運だと思います。）

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

イギリスは雨がが多いと聞いていましたが、思っていたほどではなかったです。雨が降ってもミスト状の雨ですぐに降りやむことが多く、日本のようなざあざあ降りの日は意外と多くありません。ただやはり曇りの日は多く、晴れた日にはみんなこぞって出かけたりピクニックをしたりしていました。街中の主な交通機関はバス。基本的に時間通りに運行しており、ほとんどの寮には市内のバスの無料乗り放題チケットがついてくるので交通費はあまりかかりません。ただし離れた街への移動は電車で、Trainline や TrainPal というアプリを使って事前にチケットを購入する形式です。電車の遅延、キャンセルはかなり多いので注意！ルートが選べるなら多少時間がかかっても乗り換えが少ない安全なルートに行くことをおすすめします。中心部に WestQuay という大きなショッピングモールがあり、そこにおしゃれなレストランなどが入っています。ただ、日本のレストランほどのコスパと味は期待できないので、友達と外食する時間を楽しむという目的で利用していました。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

Wise で口座を開設し、基本的にそのデビットカードを使用して決済を行っていました。ほとんどのお店・スーパーではキャッシュレス決済が主流です。一応現金は準備していきましたが、使う場面はほとんどありませんでした。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

穏やかな街で治安はいいと思います。事件の話なども聞いたことがありません。医療関係については、大学内の病院に登録できるのであまり心配していませんでした。ただ、大抵の病気は薬で治す人が多いようです。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

複雑な手続きは特にありません。サウサンプトン大学からの指示にしたがっていただければ大丈夫です。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

1 セメスターのみの留学の場合はビザ申請は不要です。自分がビザが必要か、またどの種類のビザを取得すべきか診断できる Web サイトを大学から案内されるので、そこで最新情報をチェックすることをおすすめします。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

かぜ薬や酔い止め、鎮痛薬などを持参しました。特別な予防接種等はありません。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東大で義務付けられている保険に加入しました。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

基本的に学部と本部の指示にしたがっていただければよいです。ただ、私の場合は秋募集→春募集と連続で応募した際に 2 つの留学のプログラム期間が被ってしまい、留学が承認されるか分からない状況になってしまいました。当時は本当に不安になったので、特殊なケースだとは思いますが、続けての留学を考えている方は本部・学部ともに応募段階からきちんと確認をとることをおすすめします。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

IELTS6.5 を取得し、またオランダへの 1 セメスターの留学を終えて英語でのコミュニケーションにかなり慣れた状態でした。留学前は前回の留学でできた友達と電話するなどして、英語で話す感覚を忘れないように努力しました。それでもネイティブとのグループワークでは聞き取れず苦勞することも多かったので、リスニングとスピーキングは伸ばせるだけ伸ばしておいて損はないです。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	220,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	18,700 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	0 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

--

■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :

家賃/Rent	160,000 円/JPY
食費/Food	35,000 円/JPY
交通費/Transportation	10,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	10,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

--

■ 留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :

受給した

■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :

JASSO

■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :

80,000 円

■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :

--

■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :

大学(本部)からの紹介

今後の予定について/About your future plans

■留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定の)もの/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :

English as a Global Language/15

Multilingualism/15

Psychology of Advertising/15

Syntax: Studying Lang Structure/15

■留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :

64 単位/credit(s)

■留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :

8 単位/credit(s)

■これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :

54 単位/credit(s)

■卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm) :

2026 年 3 月

留学を振り返って/Reflection

■留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :

以前よりスピーキングへの抵抗感が薄くなり、英語で話すことが当たり前として自分の中で馴染んできたのを感じます。また、全く新しい環境に飛び込み、ゼロから第二言語で自分の居場所となるコミュニティを作るという経験は、留学でしかできないことだと思います。自立心やコミュニケーション能力を養ういい機会になりました。

■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :

希望職種の方角性は変わらなかったが、自分が何が好きなのか、何がやりたいのかについて考える機会が多く、人生や仕事についてより考えるようになりました。

■留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :

語学力というスキルを伸ばせるほか、留学経験をアピールできるという強みも得ることができるがメリットはありますが、その反面卒業を遅らせることで、就職活動が周りより一年遅くなるため、一緒に就活に励む友達がいなくなるというデメリットも存在すると思います。また、6 月以降も滞在する場合、サマーインターンの選考の一部を海外から受けることになり、少し面倒な面も存在します。ただ、留学は自分の新しい一面を知るチャンスです。そのデメリットを差し置いても挑戦する価値があると思います。

■留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :

留学先から日本の新卒採用・インターンシップなどに応募・受験した

■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :

民間企業 広告代理店、デベロッパー、コンサルなど

■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

もし迷っているなら挑戦してみてください！新しい文化や人に出会うことで、これまでにない価値観を学んだり、逆に自分が大切にしているものに気付くことができます。交換留学に高尚な目的や完璧な準備は必要ありません。多くの人にとって、これほど長期間海外に滞在できるのは大学時代くらいだと思います。ぜひ飛び込んでみてください。

■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

特になし